

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●C.ルメール騎手がJRA通算300勝を達成

8月22日(土)の2回札幌1日・第9レースではヘルツフロイントが1着となり、同馬に騎乗したクリストフ・ルメール騎手(栗東・フリー)は、現役46人目となるJRA通算300勝(2272戦目)を達成しました。

### ●福永祐一騎手がJRA通算1800勝を達成

8月23日(日)の2回札幌2日・第7レースではヴェネトが1着となり、同馬に騎乗した福永祐一騎手(栗東・フリー)は、史上10人目、現役では6人目となるJRA通算1800勝(1万4372戦目)を達成しました。

### ●須貝尚介調教師がJRA通算200勝を達成

8月22日(土)の2回札幌1日・第10レースとしておこなわれた小樽特別ではアドマイヤゴッドが1着となり、同馬を管理する須貝尚介調教師(栗東)は、現役105人目となるJRA通算200勝(1791戦目)を達成しました。

### ●古賀慎明調教師がJRA通算200勝を達成

8月23日(日)の2回新潟8日・第6レースではジャングルスコールが1着となり、同馬を管理する古賀慎明調教師(美浦)は、現役106人目となるJRA通算200勝(2329戦目)を達成しました。

### ●サマリーの競走馬登録抹消

2012年全日本2歳優駿(川崎・Jpn I)などの勝ち馬サマリーズ(牝5歳/栗東・藤岡健一厩舎)は、8月27日(木)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績15戦3勝・地方9戦2勝で、今後は北海道日高町のダーレー・ジャパン・ファームで繁殖馬となる予定です。

### ●スプリンターズSに外国馬5頭を選出

10月4日(日)におこなわれるスプリンターズS(G I)の外国馬予備登録は8月18日(火)に締め切れ、海外から7頭の登録がありました。このうち英G3馬のリマート(騾3歳/英・H.キャンディ厩舎)、英G2馬のラッキークリステイル(牝4歳/英・G.マーガソン厩舎)、愛G1で2着のあるトスカニ(牡3歳/愛・M.ハルフォード厩舎)、香港スプリントなどの勝ち馬ラッキーナイン(騾8歳/香港・C.ファウンズ厩舎)、米G1馬リッチタバストリー(騾7歳/香港・C.チャン厩舎)の計5頭が選出馬となっています。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●リッジマンがクローバー賞2着で札幌2歳Sの出走資格を獲得

クローバー賞(8月23日、札幌、芝1500m)には6頭の北海道所属馬がJRA認定馬の資格で出走、全体でも最低の13番人気だったリッジマン(牡、父スウェプトオーヴァーボード)は、逃げて直線でも粘り、勝ち馬とハナ差の2着同着に入って札幌2歳S(9月5日)の出走資格を獲得。キープンチャーも4着と好走しました。

### ●盛岡芝の若鮎賞はメジャーリーガー【各地の主要2歳重賞】

若鮎賞(8月15日、盛岡、芝1600m)は、2番手から3、4コーナー中間で先頭に立った1番人気のメジャーリーガー(牡、父ブラックタイド)がそのまま押し切り、デビュー以来の連勝を3に伸ばしています。

### ●黒潮盃はJRA出身のブラックレグ【各地の主要3歳重賞】

黒潮盃(8月12日、大井、1800m)は、中団から追い上げた5番人気のブラックレグ(牡、父タイキシャトル)がゴール前で差し切り、JRAから大井へ移籍後の初勝利が重賞制覇となりました。ひまわり賞(8月9日、盛岡、2000m、牝馬)は、5番手前後から4コーナー手前で先頭に立った3番人気のラブディーバ(父プリサイスエンド)が8馬身差で圧勝。加賀友禅賞(8月16日、金沢、1300m、牝馬)は、中団から差を詰めた4番人気のエムティサラ(父ローズインメイ)が直線半ばで抜け出し、金沢プリンセスC、北日本新聞杯に次ぐ3度目の重賞勝ちを果たしています。

## ★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

### ●パシフィッククラシック〜ビホルダーが牝馬として初優勝

第25回パシフィッククラシック(米G1、ダート10<sup>00</sup>)はカリフォルニアのデルマー競馬場で8月22日に行われ、1番人気のビホルダー(牝5歳、父ヘニーヒューズ)が3番手から3コーナーで先頭に立つと、同じR.マンデラ厩舎のキャッチアフライト(牡5歳)に8馬身<sup>1</sup>/<sub>4</sub>の大差をつけて圧勝しました。良馬場の勝ちタイムは1分59秒77。勝利騎手G.ステイブンス。牝馬がこのレースを勝ったのは初めて。ビホルダーにとって牡馬との対戦も、10<sup>00</sup>の距離も初めて。これで今季4連勝、通算19戦14勝、一昨年のブリーダーズC・ディスタフなどG1計8勝です。

### ●仏2歳G1のモルニー賞〜デットーリ騎乗のシャラーが快勝

8月23日のモルニー賞(ドーヴィル競馬場、芝直線1200m)は、1番人気のシャラー(牡、父インヴィンシブルスピリット)が先行して抜け出し、同馬主のグタイフォンに1馬身<sup>1</sup>/<sub>4</sub>の差をつけて快勝、通算5戦4勝です。勝利騎手L.デットーリ、調教師J.ゴスデン(英)、馬主アルシャカブレリング。